

聖心女子大学キリスト教文化研究所

2022年度 自由ゼミナール一覧

※本研究所属員等が提供する自主研究講座です。受講料は無料です。

※自由ゼミナールも、当研究所へのお申込みが必要です。

[F221] シェイクスピア講読	本学名誉教授 道家 弘一郎	同時配信授業
火曜 10:50-12:30 通年 14回 : 5/10, 5/24, 6/14, 6/28, 7/12, 7/26, 9/27, 10/11, 10/25, 11/8, 11/22, 12/13, 2023/1/10. 1/24		
四月から、『マクベス』を読み始める。魔女の予言に始まり、殺戮を重ね、果ては、人生のむなしさを嘆く、有名な科白で終わる、シェイクスピア四大悲劇の一つ。波瀾万丈の物語で、読者（や聴衆）をあきさせない。		
使用テキスト：研究社版の拡大プリント		
[F222] アウグスティヌス『三位一体論』を学ぶ	東京都立大学名誉教授・元本学教授 加藤 信朗	対面授業
水曜 13:30-15:10 通年 6回 : 5/11, 6/8, 7/13, 10/12, 11/9, 12/7		
「父なる神（創造神）」・「子なる神（イエス・キリスト）」・「聖霊」の三つはそれぞれ「神」であるが、それらは「三つの神」ではなく、「一なる神」であるとすることに「キリスト教」の成立する原点がある。そこに「三位一体なる神」への「信仰」として「キリスト教」が成立した。この教義についてさまざまな説が初期教父たちによってなされているが、今年度は聖アウグスティヌスが「回心」の過程を記した『告白録』に続き、「三位一体（Trinitas）」の「神秘」へと近づく道を説いた『三位一体論(De Trinitate)』を学ぶ。		
使用テキスト：アウグスティヌス著作集 第28巻 『三位一体』 泉治典訳（教文館・2004. 3. 25. 初刊）（参考資料：Oeuvres de Saint Augustin 15 La Trinite(Livres I-VII), I Le Mystere, Declee de Brouwer, 1955.)		
[F223] アガペー研究	元本学教授 遠藤 徹	対面授業
木曜 13:30-15:10 通年7回 : 5/19, 6/16, 7/21, 10/20, 11/17, 12/15, 1/19		
アガペー（ラテン語では「カリタス」）、即ちキリスト教の中心概念である「愛」の研究。聖書の中で「愛」（アガペー）を説いている重要な箇所を取り上げ、「キャンドル会方式」と名付けられている独自のやり方を用いて、参加者全員の協働で「アガペー」の本質に迫ることを目指す。同時に、もう一方で、キリスト教信仰が科学と果たして、また、どのように、折り合うかをも考究したい。		
使用テキスト：その都度、資料を配布する。		
[F224] 聖書ヘブライ語中級	カトリック東京大司教区司祭 荒川 博行	同時配信授業
[F225] 聖書ヘブライ語初級		
木曜 13:30~15:10(中級) 15:20~17:00(初級)		
前期 12回 : 5/12, 5/19, 5/26, 6/2, 6/9, 6/16, 6/23, 6/30, 7/7, 7/14, 7/21, 7/28		
継続中の聖書ヘブライ語の中級と初級の2クラスです。山田恵子『ニューエクスプレス+古典ヘブライ語』白水社、2019.を教科書として使います。中級はL.15(p.98)から、初級はL.4(p.39)からです。前年度受講していなくても、今春スタートするページまで自習して、このクラスに途中参加していただいで構いません。		
使用テキスト：山田恵子『ニューエクスプレス+古典ヘブライ語』白水社、2019.		